CentreNET[®] AT-承認メール CentreNET[®] AT-承認メールJr.

Installation Guide

©Copyright 1998-99 Allied Telesis

J613-M0283-00 Rev.B 990208

目次

1.	はじめに	2
	このマニュアルについて	2
2.	動作環境	3
3.	インストールの準備	4
	マルチユーザ(ネットワーク上に一括管理)の場合	4
	シングルユーザ(ローカルディスクに管理)の場合	5
4.	インストールメニュー	6
5.	AT- 承認メールのインストール	9
6.	AT- 承認メールの環境設定	17
	メールサーバへの接続	22
7.	Acrobat Reader のインストール	23

1. はじめに

AT-承認メールは、あらかじめ設定されたユーザ名でログインする方法(シングルユーザ) と、ユーザ名をログインする毎に指定する方法(マルチユーザ)とがあります。どちらを 使うかは、インストール時に決定され、両者は1台のPCに同時にインストールしておくこ とはできません。ログイン方法を切り替えるには、再インストールする必要があります。な お、「AT-承認メールJr.」もこの「Installation Guide」では、操作は同じになります。

このマニュアルについて

このマニュアルは、一般のクライアントユーザのインストールを対象に書かれています。 管理者用ツールについては、別冊「ユーザ管理ガイド」を参照してください。また、使用 方法の詳細については、CD-ROM内の「User's Manual」をご覧ください。(「4.インストー ルメニュー」を参照してください。)

2. 動作環境

対応パソコン

DOS/V(OADG)PC (Intel プロセッサのみ) NEC PC98 シリーズ NEC PC98-NX シリーズ

対応 OS

Microsoft Windows 95/98 日本語版 Microsoft Windows NT 3.51 日本語版 Microsoft Windows NT 4.0 日本語版

パソコンの資源

メインメモリ

Windows95 16MB以上(24MB以上を推奨) Windows98 24MB以上(32MB以上を推奨) WindowsNT 24MB以上(32MB以上を推奨)

ハードディスク

14MB 以上(20MB 以上を推奨)

3. インストールの準備

AT-承認メールはマルチユーザとシングルユーザの2つの形態で運用することができます。 インストールの途中でどちらか選択することになります。

マルチユーザ(ネットワーク上に一括管理)の場合

ユーザ名をログインする毎に指定する方法です。メールクライアント(パソコン)を複数 のメールユーザが共有して使う場合に選択します。メール環境の情報は、ネットワーク上 のファイルサーバに保存されます。あらかじめ、ユーザ情報の作成と、ネットワークドラ イブの割り当てを指定しておかなければなりません。ユーザ情報の作成は、管理者が行う ものであり、クライアントのインストール時には、必要ありません。詳しくは、別冊の「ユー ザ管理ガイド」を参照してください。

ネットワークドライブの割り当て

インストールする前に、各クライアントでユーザ情報の保管場所に指定したネット ワークドライブを割り当てておきます。

 Windowsのエクスプローラで、管理者用の「ユーザマネージャ」で指定した「全ユー ザ共通フォルダ」をネットワークコンピュータから選択します。(そのフォルダがあ るサーバにアクセスする権限があり、管理者によりフォルダが共有設定されている 必要があります。)フォルダの場所と共有名は管理者にお尋ねください。

🔯 エクスフ゜ローラ − Pinokio	
ファイル(Ĕ) 編集(Ĕ) 表示(⊻) ツール	© ∿//プՙℍ
📃 Pinokio 💽	🗈 🊈 🗶 🖻 🛍 🗠 🗶 🖻 🏊 🗁
すべてのフォルダ	開いているフォルタミ 'Pinokio'
🝰 デスクトッブ	名前
📴 – 🚚 マイ コンピュータ	ATSMail AT-承認メール 全ユーザ共え
🖻 🞭 איזער איזער איז	□ mailbox 19771-ラ(E) オルダ
┃ 📴 🔮 ネットワーク全体	開<()
庄 🖳 Afrika	to <u>Z</u> ip
🗄 🗐 Alice	えっトワーク ドラインの実际1当ていい
庄 🖳 Hello	+ y f y - y + y + y + y = - e (<u>m</u>)
庄 🖳 Keith	ショートカットの作成(S)
📄 🕀 📃 Lilith	
📄 🗐 Pinokio	7 µ/ 740 <u>R</u> /
庄 🚞 ATSMail	
庄 💼 mailbox	
図 3-1	

フォルダにネットワークドライブの割り当てをします。
 AT-承認メールはインストール時にデフォルトでMドライブを割り当てるようになっています。割り当てるネットワークドライブ名は、システム管理者にお尋ねください。
 下の例はサーバ「PINOKIO」のフォルダ「ATSMail」にMドライブを割り当ててい

下の例はサーバ「PINOKIO」のフォルダ「ATSMail」にMFライフを割り当てています。

ネットワーク ドライフ	の割り当て		? ×
⊧°∋イブ(<u>D</u>):	— M:	•	ОК
ハ*ス(<u>P</u>):	¥¥PINOKIO¥ATSMail		キャンセル
	▶ ロゲオン時に再接続(1)		

🕱 3-2

これでインストールの準備ができました。インストールには下記の情報が必要です。

必要な情報

・ログイン名、パスワード

シングルユーザ(ローカルディスクに管理)の場合

1人のメールユーザが1台のパソコンを占有して使う場合に選択します。メール環境の情報 はメールクライアント(パソコン)のローカルディスクに保存されます。インストールに は下記の情報が必要です。

必要な情報

- ・メールアドレス
- ・SMTP サーバのホスト名または IP アドレス
- ・メールサーバが受信プロトコル IMAP4 rev1 とPOP3 どちらをサポートしているか
- ・IMAP4 rev1 サーバ、または POP3 サーバのホスト名または IP アドレス
- ・ログイン名、パスワード

・本書で説明されているインストール手順を実行するまえに、TCP/IPネットワーク環境 (LAN またはダイアルアップ)が正しく設定されていなければなりません。 ・本書では IMAP,IMAP4,IMAP4rev1 はすべて同じ意味です。

4. インストールメニュー

本書では、インストール対象のパソコンとして AT **互換機**、起動ドライブを「C:」、 CD ドライブを「D:」と仮定して説明します。実際のインストールでは、お使いの環 境に合わせて読み替えてください。

 コンピュータに電源が投入されていない場合は、電源を投入し、Windows95/98また はWindowsNTを起動してください。WindowsNTをご使用の場合は、ユーザ 「administrator」でログオンしてください(WindowsNTにインストールする場合は、 administrator 権限が必要です)。



2. AT- 承認メールの CD-ROM をドライブ D:に入れてください。

 WindowsNT 4.0 や Windows95/98 をご使用で自動起動の設定がされている場合、 CD-ROM をドライブに入れると、自動的に「自動実行ユーティリティ」ダイアログ が起動します。

WindowsNT 3.51 をお使いの方やWindowsNT 4.0、Windows95/98 で自動起動の設 定がされていない場合は、以下の手順に従ってください。

- (1) Windows95/98、WindowsNT 4.0の場合は、「スタート」 「ファイル名を指定して実行」をクリックします。すると、「ファイル名を指定して実行」ダイアログが表示されるので、「名前」フィールドに「D:¥setup」と入力して、「OK」ボタンをクリックします。
- (2) WindowsNT 3.51 の Service Pack5 以降の環境でお使いの場合は、「プログラムマネージャ」の「アイコン」「ファイル名を指定して実行」をクリックします。すると、「ファイル名を指定して実行」ダイアログが表示されるので、「コマンドライン」フィールドに「D:¥ setup」と入力して、「OK」ボタンをクリックします。
- (3) Windows NT 3.51 の Service Pack5 以前の環境でお使いの場合は、D:¥Read me.txt に記載されている内容に従ってインストールしてください。Windows NT 3.51をお使いの場合は、Service Pack5をインストールすることをお勧めし ます。



🛛 4-2

「自動実行ユーティリティ」ダイアログは、以下のような内容から構成されており、 各メニューをクリックすることによって実行されます。

AT- **承認メールのインストール**

承認メールのインストールをします。

Acrobat Reader のインストール

User's Manual を読むためのプログラム「Acrobat Reader」のインストールをします。既に、お使いのコンピュータに「Acrobat Reader 3.0J」がインストールされている場合、この項目の実行は不要です。上記の「AT-承認メールのインストール」では Acrobat Reader はインストールされません。

User's Manual を読む

User's Manual を表示します。ただし、あらかじめ Acrobat Reader がお使いのコ ンピュータにインストールされていなければなりません。

Readme を読む

Readme(テキストファイル)を表示します。このReadmeは、CD-ROMの構成やインストール時の注意事項について説明したものです。

終了

「自動実行ユーティリティ」を終了します。AT-承認メールのインストールが 終了しても、このユーティリティは自動終了しません。必要な項目をインス トール、または表示させた後、「自動実行ユーティリティ」を終了したい場合 はこのメニューをクリックしてください。

4. AT- 承認メールをインストールする場合、一番上の「AT- 承認メールのインストール」をクリックしてください。

5. AT- **承認メールのインストール**

1. 「自動実行ユーティリティ」ダイアログで「AT-承認メールのインストール」をクリッ クすると、まず以下の画面が表示されます。





 インストールを開始する画面が表示されます。「次へ」ボタンをクリックします。 TCP/IPの設定を行っていないと警告メッセージが表示されます。必ず TCP/IP の設 定を行ってからインストールしてください。



🕱 5-3

3. 「AT-承認メールソフトウェア使用権許諾契約書」が表示されます。よくお読みに なって同意する場合は「同意する」ボタンをクリックします。同意しない場合は「同 意しない」ボタンをクリックしますが、その場合、セットアップは中止となります。

AT-承認メール ソフトウェア使用権許諾契約書	×
本ソフトウェアはお客様が以下の使用権許諾契約書に同意していただいた場合 にのみご使用になれます。	ř
お客様がこの使用権許諾契約書に同意される場合は「同意する」を、同意でき ない場合は「同意しない」を押してください。お客様がシリアル番号の入って いる封筒を開封もしくは「同意する」ボタンをクリックされた場合、契約書に 同意して契約が成立したものといたします。	
契約書の内容に同意できない場合には、「同意しない」ボタンをクリックし、 シリアル番号の入っている封筒を開封せずにパッケージをご返却ください。代 金をお返しいたします。(複数のソフトウェア製品を1つにまとめた製品は、 構成されるパッケージの1つを開封した時点で、構成されるすべてのパッケージの契約書に同意頂けたものとします。)	
ソフトウェア使用権許諾契約書	
アライドテレシス株式会社は、本契約書とともに提供するソフトウェア製品を	-
	_
ノ 戸ろ(P) 「同会すろ(A)」 司会」 だいが	and lear
	<u></u>

🕱 5-4

4. 「シリアル番号/認証キー」ダイアログが表示されます。シリアル番号と認証キーを 入力して、「次へ」ボタンをクリックします。シリアル番号と認証キーはAT-承認メー ルのパッケージの中にシールとして添付されている「1234-5678-9012」のような形式 の番号です。シリアル番号と認証キーは対になっており、認証キーはシリアル番号 が正しいことを証明する「鍵」です。

シリアル番号/認証キー			×
	AT-承認メールの ださい。)「沙別番号」及び「認証+-」を入力してく	
	沙 州番号(<u>s</u>):	: 1234-5678-9012	J
	認証4~(<u>A</u>):	3456-7890-1234	J
<u> </u>			
		< 戻る(B) 次へ(N) > 中)地	

🛛 5-5

5. 「セットアップタイプ」ダイアログが表示されます。メールユーザとしてインストー ルする場合、一般クライアント用を選択してください。メールユーザの管理者の場 合は、下の画面での「管理者用」2つのどちらかを選択してください^{注1}。「次へ」ボ タンをクリックします。





注1)管理ツールは、ファイルサーバがあるWindowsNTにインストールします。その場合は、ユー ザ「administrator」でログオンしてください。また、AT-承認メールを弊社AT-Mail Server と 組み合わせてご使用になる場合、AT-Mail ServerがインストールされているWindowsNTにイ ンストールしてください。この管理ツールは、AT-Mail Serverのユーザー括登録機能と連携 できるので、より一層ユーザ管理が容易となります。 「マニュアルのコピー」ダイアログが表示されます。マニュアルをハードディスクに コピーする必要がない場合は、「コピーしない」を選択し、「次へ」ボタンをクリッ クします。



🕱 5-7

 「インストール先の選択」ダイアログが表示されます。インストール先ディレクトリ に表示されているディレクトリにインストールされます。このディレクトリでよけ れば「次へ」ボタンをクリックします。

他のディレクトリにインストールする場合は「参照」ボタンをクリックして目的の ディレクトリに変更してください。





「プログラムフォルダの選択」ダイアログが表示されます。ここではどこのプログラムフォルダにプログラムアイコンを追加するか指定をし、「次へ」ボタンをクリックします。WindowsNT 3.51 の場合、プログラムフォルダはグループに読み替えてください。

5. で「管理者用:管理ツールのみ」を選択した場合は、以降の9.10.11の画面は表示 されず、12. のファイルのコピーが開始されます。



🛛 5-9

 「スタートアップへの登録」ダイアログが表示されます。「登録する」を選択すると Windowsを起動する度に承認メールが自動で起動するようになります。「次へ」ボタ ンをクリックします。



🗷 5-10

「ユーザ情報の管理方法」ダイアログが表示されます。お使いのコンピュータを複数の人が使用する場合は、「ネットワーク上に一括管理」を選択してください。お使いのコンピュータを1人で専有する場合は、「ローカルディスクに管理」を選択してください。「次へ」ボタンをクリックします。
 5.で「管理者用:管理ツール+メールクライアント」を選択した場合は、このダイ

アログは表示されません。「ネットワーク上に一括管理」に自動的に設定されます。



🕱 5-11

11. 10.で「ネットワーク上に一括管理」を選択した場合のみ、「全ユーザ共有フォルダの設定」ダイアログが表示されます。通常は「M:¥」のまま「次へ」ボタンをクリックしてください^{注2})。



注2) UNC(¥¥machinename¥sharename)形式は使用できません。Mドライブ以外にするには、「3.インストールの準備」の「ネットワークドライブの割り当て」の項を参照してください。

ネットワークドライブの割り当てをしていないと、以下のダイアログが表示され ますが、「はい」をクリックして先に進み、インストールが終わった後で、割り当て てもかまいません。割り当て方法は、「3.インストールの準備」を参照してください。

AT-承認X	ール セットアッフ* 🛛 🕅
?	指定されたディレクトリは存在しません。。 このディレクトリを共有フォルダとして設定しますか? 他のディレクトリを設定する場合は、[いいえ]を選択してください。



12. ファイルのコピーを開始します。

過AT-死起メール Version 1.0 セットアップ CentreNET® AT-承認メール Version 1.0		
	ファイルをコビー中 wavetool.dll 43 第 【本ジセル】	

🗷 5-14

13. ファイルのコピーが終了すると「インストール完了」ダイアログが表示されます。

Windows95/98 にインストールしている場合は、「終了」ボタンをクリックしてくだ さい。ダイアログは閉じられ、「READ ME」ファイルが表示されて、引き続き「AT-承認メール」の「環境設定ウィザード」ダイアログが起動されます。

ネットワークドライブの割り当てをしていない場合は、「AT-承認メールを起動する」 のチェックを外し、「終了」ボタンをクリックしてください。「3.インストールの準 備」を参照して、ネットワークドライブの割り当てをしてから「AT-承認メール」を 起動してください。

WindowsNTにインストールしている場合は、「AT-承認メールを起動する」のチェッ <u>クを外し</u>、「終了」ボタンをクリックしてください。ダイアログは閉じられ、「READ ME」ファイルが表示されます。WindowsNTでは、通常のユーザでWindowsNTにロ グオンしなおして、「環境設定ウィザード」を実行します。



🗷 5-15

14. 「自動実行ユーティリティ」の「終了」ボタンをクリックしてください(図4-2)。「自 動実行ユーティリティ」ダイアログが閉じます。

Windows95/98 にインストールしている場合は、そのまま「4. AT- 承認メールの環 境設定」に進んでください。

WindowsNTにインストールしている場合は、いったんログオフし、再度通常のユーザ(例えば「sasaki」で)ログオンしてください。「4. AT-承認メールの環境設定」に進んでください。

6. AT- 承認メールの環境設定

インストールで「ローカルディスクに管理」を選択した場合のみ、以下の「環境設定ウィ ザード」が表示されます。インストールで「<u>ネットワーク上に一括管理」を選択した場合</u> は、「環境設定ウィザード」は起動しません。ユーザ名とパスワードを入力するだけでメー ルサーバへ接続できます。(あらかじめ、管理者が「ユーザマネージャ」で設定しておく必 要があります。詳しくは別冊の「ユーザ管理ガイド」を参照してください。)

「AT- 承認メール」をインストールして初めて実行するとき、「環境設定ウィザード」ダイ アログが起動されます(環境設定が終了したら、次回起動時には表示されません)。このダ イアログのメニューに従って、「AT-承認メール」の基本的な設定を行います。ここで入力 した内容は、「AT-承認メール」ウィンドウの中の「環境設定」に反映され、後で変更する ことも可能です。

1. Windows95/98 をご使用の場合は、手順3へ進んでください。

WindowsNTの場合は(インストールのときに項目「AT-承認メールを起動する」を チェックしなかった場合は)以下の手順に従いAT-承認メールを起動してください。

2. WindowsNT 4.0 をご使用の場合は、「スタート」 「プログラム」 「CentreNET AT- 承認メール」 「AT- 承認メール」をクリックしてください。

WindowsNT 3.51の場合は、「プログラムマネージャ」の「CentreNET AT-承認メール」 グループの「AT-承認メール」アイコンをダブルクリックしてください。

AT-承認メールのグリーティングメッセージが表示されます。「OK」ボタンをクリックしてください。

AT-承認X	-µ 🛛
٩	AT-承認メールへようこそ。 最初に「ネットワーク」-「環境設定」を行ってください。 次に、「ネットワーク」-「オンライン」で、ネットワークと接続することができます。 このメッセージは最初だけまま示されます。
	<u>ок</u>

🛛 6-2

 「環境設定ウィザード」ダイアログが表示されます。環境設定に必要な情報について 記述されています。不明な情報はネットワーク管理者、またはインターネットプロ バイダに問い合わせてください。「次へ」ボタンをクリックします。

環均	竟設定ウイザ−ド1/8
	環境設定ウイザードへようこそ。順番に質問に答えていくと、AT-承認メールの基本的な設定が完 了します。
	設定に必要な情報は以下のとおりです。
	・あなたのメールアトじス ・SMTP サーバのホスト名(またけま IP アトじス) ・IMAP(またけま POP) サーバのホスト名(またけま IP アトじス)、またけま POP アカウント ・ロゲイン名(POP アカウントがわつかれば不要です)
	わからない『情報があれば、[キャンセル]を押してウイザートを終了し、ネットワーク管理者また」よ インターネットプロハイダコロ問い合わせてください。
	設定を始めるには、[次へ]を押してください。
_	
	〈 戻る(8) (次へ(10)) キャンセル

🛛 6-3

5. メールサーバがサポートしている受信プロトコルを選択し、「次へ」ボタンをクリッ クします。ここでは、「POP3」を選択すると仮定します。「IMAP4」を選択した場合、 以下の手順に従って「POP3」を「IMAP4」に読みかえて実行してください。 基本的には、入力する項目は同じです。

環境設定ウイザート。2/8			
1. AT-承認メールはメールを受信する方式と ます。どちらを使用しますか?	して、POP3 とIMAR	94 に対応してい	
 IMAP4() POP3(P) 			
	< 戻る(<u>B</u>)	(法へ 12)>	キャンセル



 各サーバのホスト名を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。ここでは、POP3 サーバ(またはIMAP4サーバ)のホスト名を「pinokio.tw.allied-telesis.co.jp」と仮定 します。以下のダイアログは、受信プロトコルが POP3の場合です。通常、POP3(またはIMAP)サーバとSMTPサーバは同じホストを使用します。

環境設定ウィザート*3/8
2. POP サーバのホスト名、または POP アガウントを入力してください。 kinuyo@pinokio.tw.allied=telesis.co.jp
3. SMTP サーバのホスト名を入力してください。 pinokio.tw.allied=telesis.co.jp
< 戻る(8) 次へ(10)> キャンセル

🛛 6-5

POP3を使う場合、「2. POP サーバのホスト名、または POP アカウントを入力して ください。」の欄には POP アカウント(例えば、「kinuyo@pinokio.tw.alliedtelesis.co.jp」)を入力することができます。ここで POP アカウントを入力すると、次 のダイアログの「ログイン名」欄に自動的に表示されます。IMAP4を使う場合、メー ルサーバのホスト名(例えば、「pinokio.tw.allied-telesis.co.jp」)を入力してください。

7. サーバのログイン名を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

環境設定ウィザード4/8
3. ロゲイン名を入力してください。 2.で POP アカウントを入力した場合は自動で設定されます。
kinuyo
< 戻る(<u>B</u>) 次へ (<u>N</u>)> キャンセル

8. メールアドレスと本名を入力し、「次へ」ボタンをクリックします。

環境設定ウィザード5/8
5. あなたのメールアトレスを入力してください。(例 eiichi@allied-telesis.co.jp) kinuyo@allied-telesis.co.jp
6. 本名を入力してください。この名前はメールの From 行に表示されます。ローマ字で 入力することをお勧めします。 (例 Eiichi Sugiyama) Kinuyo Higashimura
< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル



9. ここで設定した環境や、メールおよびアドレス帳などは以下に指定したディレクト リに保存します。「次へ」ボタンをクリックします。

環境設定ウイザート*6/8
7. AT-承認メールがデータを保存するディレクリを指定してください。
¥PROGRAM FILES¥ALLIED TELESIS¥ATSMAIL¥Mail¥kiwi 参照(R)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
< 戻る(<u>B</u>) 次へ (<u>N</u>)> キャンセル



10. お使いのネットワーク環境にあわせて接続方法を選択し、「次へ」ボタンをクリック します。次のダイアログは、「POP3」の場合です。「IMAP4」の場合は、「9. サーバ にメールを残しておきますか?通常は残しておく必要はありません。」のラジオボタ ンは表示されません。

環境設定ウィザード7/8
8. オフラインモートを許可しますか? オフラインモートを許可すると、すでに受信したメールをオフライン時 に読むことができます。
○ 許可する(型)
● 許可しない(G)
9. サーハミニメールを残しておきますか? 通常は残しておく必要はありません。
○ 残さない(<u>R</u>)
● 残す(E)
< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

🛛 6-9

11. 環境設定が終了すると、以下のダイアログが表示されます。「完了」ボタンをクリックして、「環境設定ウィザード」ダイアログを閉じます。

環境設定ウィザード8/8
お疲れ様でした。環境設定は終了しました。
設定を変更する場合は、「戻る」を押して設定を変更してください。変更しない場合は「完了」を 押してりィザートを終了してください。
より詳しく設定を行う場合は、ウィザードを終了した後で、「環境設定」を行ってください。
< 戻る(B) <u>売了</u> キャンセル
×

🛛 6-10

メールサーバへの接続

12. 「接続」ダイアログ表示されます。インストール時の設定で2通りのログイン方法が あります。

「ローカルディスクに管理」を選択した場合 パスワードを入力し、「OK」ボタンをクリック します。

接続		<u>×</u>		
Ê	ネットワークに接続します。 パスワートを入力してください。 オフラインでお使いの場合は、[キャンセル]を押してください。			
	ユーザ名	kinuyo		
	サーバ名	pinokio.tw.allied-telesis.co.jp		
	ハ*スワート*(<u>P</u>):	*****		
		OK 17 +4741		
	2 6-11			

「ネットワーク上に一括管理」を選択した場合 ユーザ名とパスワードを入力し、「OK」ボタン をクリックします。

接続			×
	ユーザ名	taro	
	/እ°スワート°(<u>P</u>):	******	
		ОК + +У2И]



13. メールサーバへ接続します。接続に成功すると、「AT-承認メール」ウィンドウの簡易 ログに接続が成功したことが表示されます。



🛛 6-13

これで、「AT-承認メール」のインストールの手順は完了しました。
 AT-承認メールの使い方については、「AT-承認メール User's Manual」を参照してください。

7. Acrobat Reader のインストール

1. お使いのコンピュータでAcrobat Readerがインストールされているかどうかをご確認 ください。

自動実行ユーティリティ(図4-2)の「User's Manualを読む」をクリックし、エラー を警告された場合、Acrobat Reader **はインストールされていません**。この章の手順 を実行し、Acrobat Reader を実行してください。

自動実行ユーティリティ(図4-2)の「User's Manualを読む」をクリックし、User's Manual が表示された場合、Acrobat Reader **は既にインストールされています**。この章の手順を実行する必要はありません。

 自動実行ユーティリティ(図4-2)の「Acrobat Readerのインストール」をクリック してください。下記のダイアログが表示されます。「はい」ボタンをクリックすると、 インストールが開始されます。以後、インストーラが表示するメッセージにしたがっ てください。デフォルトでは、Acrobat readerは、「C:¥Acrobat3¥Reader」にインス トールされます。

Adobe Acrobat 3.0J インストール 🛛 🔀
Adobe Acrobat 3.0Jをインストールします。続行しますか?
THONE LINZON

🛛 7-1

ご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更する ことがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更、改良することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

1998-99© アライドテレシス株式会社

マニュアルバージョン

1997年	10月14日	Rev.A	initial release
1999 年	2月 8日	Rev.B	ユーザー括管理機能の追加

商標について

CentreNET はアライドテレシス株式会社の登録商標です。 Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Acrobat ロゴは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。 Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。 この文書に掲載されているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または 登録商標です。